

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

フランスの鬼オパスカルと
豪華声楽陣&新国立劇場合唱団で響かせる
“歓喜の歌”

ベートーヴェン：
交響曲第9番 二短調 作品125 「合唱付き」
BEETHOVEN: Symphony No. 9 in D minor, op. 125 "Choral"

読売日本交響楽団 SHINRYO presents 「第九」特別演奏会

2025**12.18** (木) 19:00 サントリーホール
SHINRYO presents YNSO Special Concert
Thursday, 18 December 2025, 19:00 Suntory Hall

読売日本交響楽団 第282回土曜マチネシリーズ

2025**12.20** (土) 14:00 東京芸術劇場
YNSO Saturday Matinée Series No. 282
Saturday, 20 December 2025, 14:00 Tokyo Metropolitan Theatre

読売日本交響楽団 第282回日曜マチネシリーズ

2025**12.21** (日) 14:00 東京芸術劇場
YNSO Sunday Matinée Series No. 282
Sunday, 21 December 2025, 14:00 Tokyo Metropolitan Theatre

読売日本交響楽団 第687回名曲シリーズ

2025**12.23** (火) 19:00 サントリーホール
YNSO Popular Series No. 687
Tuesday, 23 December, 19:00 Suntory Hall

読売日本交響楽団 大成建設 presents 「第九」特別演奏会

2025**12.26** (金) 19:00 東京芸術劇場
TAISEI presents YNSO Special Concert
Friday, 26 December 2025, 19:00 Tokyo Metropolitan Theatre

読売日本交響楽団 第147回横浜マチネシリーズ

2025**12.27** (土) 14:00 横浜みなとみらいホール
YNSO Yokohama Matinée Series No. 147
Saturday, 27 December 2025, 14:00 Yokohama Minato Mirai Hall

S ¥11,000 A ¥8,800 B ¥7,200 C ¥5,500

ザルツブルク音楽祭でウィーン・フィルなどを指揮し、
ドレスデン国立歌劇場やミラノ・スカラ座などで活躍！
欧州音楽界の最前線を走るフランスの鬼オ

指揮=マキシム・パスカル

Conductor= MAXIME PASCAL

©読響

澄み切った美声を持つ歌姫

ソプラノ=熊木タ茉
Soprano= YUMA KUMAKI
©GODA

バイロイト音楽祭などで活躍

テノール=
シヤボンガ・マクンゴ
Tenor= SIYABONGA MAQUNGO
©Jeremy Knowles

日本を代表する名歌手

メゾ・ソプラノ=池田香織
Mezzo Soprano= KAORI IKEDA
©井村重人

欧州で活躍するキューバの新鋭

バス・バリトン=
アントワン・ヘレラ=ロペス・ケッセル
Bass Baritone=
ANTOIN HERRERA-LOPEZ KESSEL

©読響



合唱=新国立劇場合唱団
Chorus= New National Theatre Chorus

合唱指揮=平野桂子
Chorusmaster= KEIKO HIRANO

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時・年中無休)

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

【東京芸術劇場／横浜みなとみらいホール】株式会社 明日香0120-165-115 (平日10時~17時) 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

<https://yomikyo.or.jp/>

年末に響く、究極の「第九」！ 胸に迫る《歓喜の歌》

クラシック音楽の歴史に燦然と輝く不朽の名作、ベートーヴェンの交響曲第9番「合唱付き」。最終楽章で高らかに響く「歓喜の歌」は、国境や世代を超えて、人間愛や平和を謳ったメッセージとして、今も多くの人に感動をもたらす特別な魅力があります。「第九」はすべての人の心に寄り添い、新しい年への希望として響くでしょう。

今年は、ベルリン国立歌劇場、ミラノ・スカラ座などで活躍し、ザルツブルク音楽祭でウィーン・フィルを指揮するなど欧州音楽界の最前線を走るフランスの鬼オパスカルが指揮台に上がります。全身を使った躍動的なタクトで、ベートーヴェンの音楽の神髄に迫るでしょう。

ソリストとして、澄み切った美声を誇る「期待のホープ」熊木夕菜、日本を代表するメゾの池田香織、バイロイト音楽祭などで輝かしい声を披露しているマクンゴ、欧州で活躍するキューバ生まれの新鋭ケッセルの4人の実力派歌手陣が共演。日本が誇るプロ合唱団、新国立劇場合唱団とともに「歓喜の歌」を高らかに響かせます。年の瀬に至福のひとつ時をご堪能ください。



熊木夕菜(ソプラノ)

Yuma Kumaki, Soprano ©GODA

大阪教育大学卒業。京都市立芸術大学大学院修了。2022年KOBÉ国際音楽コンクール第2位、姫路パルナソスコンクール第2位など多数受賞。24年8月、原田慶太楼指揮の東響とブーランク「グロリア」のソリストを務め、好評を博した。同年11月、日生劇場での「連隊の娘」のマリー役でオペラデビュー。音楽誌で絶賛されるなど、センセーショナルな成功を収めた。24年から明治安田クオリティオブライフ文化財団の「海外音楽研修生費用助成」によりイタリアに留学中。



池田香織(メゾ・ソプラノ)

Kaori Ikeda, Mezzo Soprano ©井村重人

読響とも数々の名演奏を残している日本を代表するメゾ。慶應義塾大学法学部卒業。二期会では「トリスタンとイゾルデ」イゾルデ、「エロディアド」のタイトルロール、「タンホイザー」ヴェーヌス、「サムソンとデリラ」デリラなどを歌い、絶賛された。新国立劇場「ワルキューレ」ブリュンヒルデ、びわ湖ホール「ジークフリート」「神々の黄昏」ブリュンヒルデなどで数々の名舞台を築いてきた。コンサートでは、ベートーヴェンやマーラー作品などでも高い評価を得ている。



シヤボンガ・マクンゴ(テノール)

Siyabonga Maqungo, Tenor ©Jeremy Knowles

輝かしい声で世界を魅了する俊英。南アフリカ出身。2020年からベルリン国立歌劇場の専属歌手として活躍し、幅広いレパートリーで高い評価を得ている。パレンボイム、パッパーノ、ヴァイグレ、ヤング、ボルトン、ミンコフスキらの指揮で、ミラノ・スカラ座、バイロイト音楽祭、マドリッド王立劇場、ライブツィヒ歌劇場などで歌っている。また、マケラ指揮のバリ管、シャニ指揮のサンタ・チェチーリア国立アカデミー管によるベートーヴェン「第九」のソロを務め、好評を博した。



アントワン・ペレラ＝ロペス・ケッセル(バス・バリトン)

Antón Herrero-López Kessel, Bass Baritone

欧州で注目を浴びるキューバ生まれのフランスの新鋭。バーゼル歌劇場での「フィガロの結婚」フィガロ、「セビリアの理髪師」バジリオで好評を博し、ノノの「愛に満ちた偉大な太陽に向かって」などにも出演。モネ王立劇場、フランス国立ラン歌劇場、英国ロングボロー音楽祭などでも活躍し、バスカル指揮ル・バルコンとシュツクハウゼン「光」で共演。2023年にはエネスコ音楽祭にてバスカル指揮でメシアン「アッシジの聖フランチェスコ」タイトルロールを歌い好評を博した。

新国立劇場合唱団(合唱) 平野桂子(合唱指揮)
New National Theatre Chorus, Chorus KEIKO HIRANO, Chorusmaster

至高のハーモニーで人類愛を歌う、読響「第九」のベスト・パートナー。新国立劇場で行われる数多くのオペラ公演の核を担う合唱団として活動を展開し、高い評価を得ている。2023年10月にはアイスラー「ドイツ交響曲」で読響と共演し、絶賛された。07年以来、読響「第九」公演に出演。

読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、日本のオーケストラ音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。現在、セバスティアン・ヴァイグレが常任指揮者を務めている。サントリーホールや東京芸術劇場などで多数の公演を開催するほか、小中学校や病院で演奏するなど、クラシック音楽ファンのすそ野拡大にも地道な努力を続けている。

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター: 0570-00-4390

(10:00~18:00・年中無休)

読響チケットWEB: <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可 *チケット郵送料無料

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

共催: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)(20日、21日)

特別協賛: 新菱冷熱工業株式会社(18日)、大成建設株式会社(26日)

協賛: 大成建設株式会社(23日)

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))

独立行政法人日本芸術文化振興会(20日、21日、23日、27日)

事業提携: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)(26日)

協力: 横浜みなとみらいホール(27日)